

お知らせ

平成16年7月2日



斐伊川 木次水辺の楽校整備事業完成式について

記者発表資料

一級河川斐伊川の木次町内河川敷に完成した「斐伊川 木次水辺の楽校」の完成式典を下記のとおり開催いたします。

1. 日 時：平成16年7月8日（木曜日） 午前10時から
2. 場 所：島根県大原郡木次町新市地内
3. 主 催
 - ・国土交通省中国地方整備局 出雲河川事務所
 - ・木次町
4. 出席者
 - ・島根県議会議員、木次町議会議員及び関係者 約60名
 - ・木次保育所、木次幼稚園、木次小学校 約70名
5. 式典概要：式典及び記念行事
 - ・テープカット、くす玉開披、若獅子太鼓
 - ・子どもたちによる魚の記念放流

島根県 県政記者クラブ

出雲市 市政記者クラブ

○問合せ先

国土交通省 出雲河川事務所

副所長 草田 善治

工務課長 武部 真実

総務課長 安藤 孝夫

TEL (0853) 21-1850

木次町

建設課まちづくり推進室

あたらし かずゆき
新 一幸

TEL (0854) 42-1127

6. 整備概要

斐伊川・木次水辺の楽校は、平成8年に創設された「水辺の楽校プロジェクト」に平成12年度に登録され、平成13～平成15年度にかけて工事を行い、遊び・観察・憩いをテーマとした身近な自然体験の場が完成しました。

このプロジェクトでは、はじめに小・中学校、幼稚園、保育所、自治会など地元の方々からなる協議会で、『下流の床止めがつくる緩やかな流れや、自然の地形と植生を活かしつつ、だれもが近づきやすく自然と触れあえる場』を目指した整備方針を作成し、これに基づいた整備を行ったものです。

○事業概要

- ・全体事業費：約3億円
- ・実施年度：平成13年～15年度
- ・場所：一級河川斐伊川 簸上橋上流右岸河川敷
- ・延長：約470m
- ・整備面積：約2ヘクタール

○協議会の概要

- ・名称：斐伊川 木次水辺の楽校プロジェクト推進協議会
- ・開催時期：平成13年1月～平成13年8月（4回開催）
- ・メンバー：地元自治会、小・中学校、幼稚園、保育所のPTA、有識者、木次町等
- ・目的：水辺の楽校の整備方針、利用方針等について検討し、助言を与える。
- ・整備方針：

◇ハード整備

安心して遊べる水辺空間の創出（遊びのゾーン）

自然環境に配慮した施設整備を図る（観察のゾーン）

幅広い世代が利用可能な施設の整備を図る（憩いのゾーン）

◇ソフト整備

継続的な利用を目指した体制づくり（学校、地域等による連携、支援の体制づくり）

地域や学校等による活動の支援（自然観察会、遊びの伝授など）

○整備内容

・遊びのゾーン

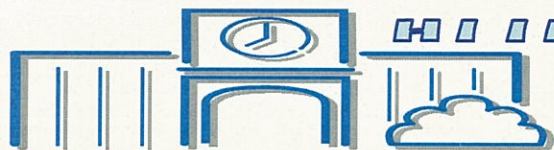
遊びながら水辺体験、自然体験ができるゾーン。緩傾斜の堤防、せせらぎ水路、河原や砂浜、中の島などがある。いろいろな遊びが体験できます。

・観察のゾーン

水路、ワンド、既存の竹林、ヤナギなどで、身近な生き物を観察できるゾーン。水中には石を配置し、生物のすみかとなるように工夫しました。

・憩いのゾーン

地域の方々が憩いの場として利用できるゾーン。魚釣り、散策などの日常的な利用から、地域の行事などにも対応できます。階段やスロープ、駐車場にもなる広場があります。



HI IKAWA KISUKI



斐伊川 木次 水辺の楽校

「斐伊川 木次水辺の楽校」は、平成8年に創設された水辺の楽校プロジェクトに平成12年度に登録され、平成13～平成15年度にかけて工事を行い、**遊び・観察・憩い**をテーマとした身近な自然体験の場が完成しました。

このプロジェクトでは、はじめに小・中学校、幼稚園、保育所、自治会など地元の方々からなる協議会で『下流の床止めがつくる緩やかな流れや、自然の地形と植生を活かしつつ、だれもが近づきやすく自然と触れあえる場』を目指した整備方針を作成し、これに基づいた整備を行ったものです。

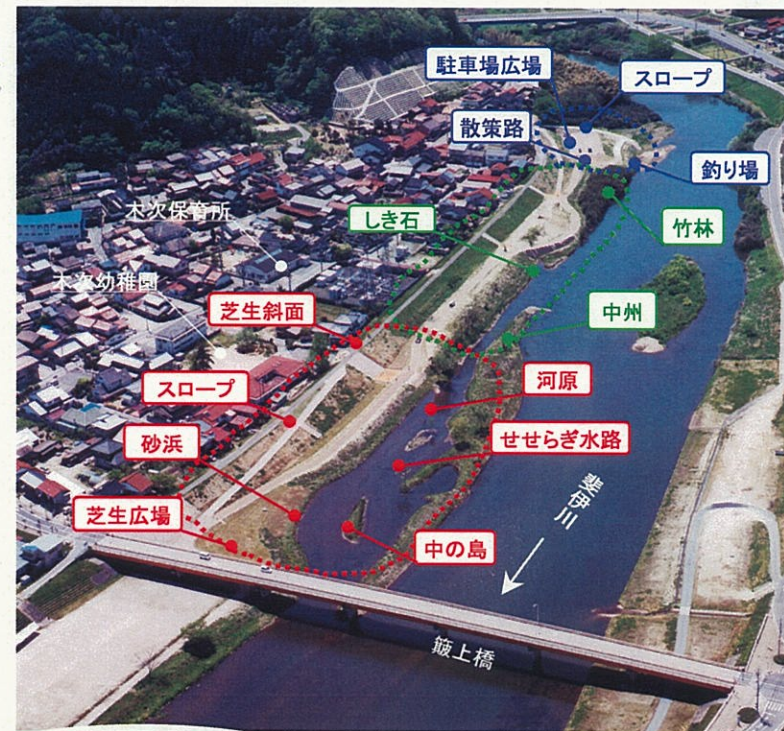
遊びのゾーン

遊びながら水辺体験、自然体験ができるゾーン。

芝生広場から水辺へと続く緩傾斜の堤防、ひざぐらいまでの深さのせせらぎ水路、河原や砂浜、中の島などがあるいろいろな遊びができます。また、階段横の堤防では芝すべりができます。



※自然石は尾原ダムの工事で発生したものを使っています。



観察のゾーン

水路、ワンド、竹林などで身近な生物を観察できるゾーン。

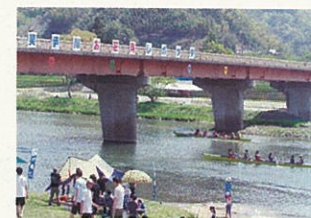
水中には石などを配置し、生物のすみかとなるように工夫しました。斐伊川の中流部にすむカワムツ、ウグイ、ドンコなどの魚、トンボなどの昆虫、中州のヤナギにおとずれるウグイスなどの鳥を観察できます。



昆虫がいる竹林



斐伊川堤防桜並木

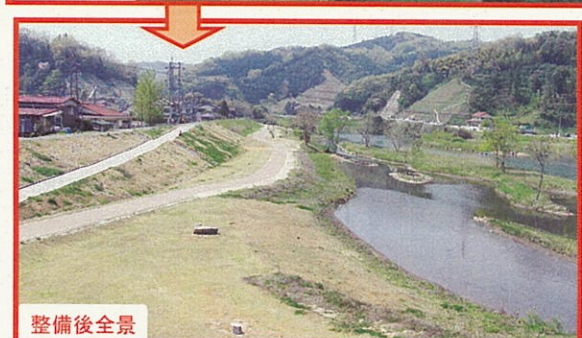


レガッタイベント

憩いのゾーン

地域の方々が憩いの場として利用できるゾーン。

魚釣り、散策などの日常的な利用から、地域の行事などにも対応できます。階段やスロープ、駐車場にもなる広場があり、気軽にゆっくりと水辺で憩うことができます。



斐伊川 木次水辺の楽校整備事業完成式典 会場案内図

位置図



拡大図

